

第3回尾張旭市総合計画審議会（第1部会） 会議録

- 1 開催日時  
令和5年8月23日（水） 午前10時から11時30分まで
- 2 開催場所  
尾張旭市役所南庁舎3階301会議室
- 3 出席委員  
加藤 千晴、星野 幸子、松宮 朝、森 喜美 4名
- 4 欠席委員  
フロルデリスゴメス 佳子 1名
- 5 傍聴者数  
0名
- 6 出席した事務局職員等  
企画部長 松原 芳宣、企画課長 谷口 洋祐、課長補佐 寺尾 綾、  
政策企画係長 田中 広樹、政策企画係主査 北川 歩、  
インターンシップ実習生、  
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)名古屋（MURC） 伊與田 航
- 7 議題等  
部会のまとめについて

会議の要旨

企画部長	<p>本日は、大変お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>定刻になりましたので、ただいまから、尾張旭市総合計画審議会第1部会の第3回目の部会を開催させていただきます。</p> <p>開催に先立ちまして、本日は、フロルデリスゴメス佳子委員より事前に欠席の御連絡をいただいております。</p> <p>また、本日は、企画課の職員の外に、本市の総合計画の策定を支援していただいている三菱UFJリサーチ&amp;コンサルティング株式会社名古屋の伊與田様と市企画課でインターンシップ実習を行っております学生も同席させていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、松宮部会長、進行をよろしくお願いいたします。</p>
松宮部会長	<p>本日は、皆様ご多忙の中、第3回部会にお集まりいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>本日が3回目で、部会のまとめの段階になりますので、</p>

	<p>皆様の活発な御意見等いただければと思います。</p> <p>本日の会議につきましては、お手元に配布しております次第に従って進めさせていただきますので、よろしく願います。</p> <p>それでは、早速、次第の2、「議事」に入ります。</p> <p>これまで、本部会では、基本目標1の「保健・医療・福祉」と基本目標2の「こども・子育て」の分野について、調査審議を行ってきました。</p> <p>本日は、これまで皆様からいただきました御意見を取りまとめた結果を確認し、修正などを加えた上で、次回9月22日に開催されます第3回の全体会で報告していきたいと考えておりますので、よろしく願います。</p> <p>それでは、まず、事務局が取りまとめた内容について、説明を受け、その後、内容の齟齬の確認や追加の意見等をいただく形で進めてまいります。事務局から説明をお願いします。</p>
政策企画係長	(部会資料4-1) 尾張旭市総合計画審議会第1部会報告(案)に基づき説明)
松宮部会長	<p>ただいま、部会のまとめについて、(部会資料4-1)で御説明がありました。</p> <p>それでは、ただいま説明のあった部分について、これまでの御発言の意図とは違った記載になっているところや、御意見が漏れているところ、追加でお気づきになった点などについて、御発言いただきたいと思います。</p> <p>ボリュームが大きいので、区切りながら進めていきます。</p> <p>まず、(部会資料4-1)の2の「部会総括」について、御発言をお願いしたいと思います。ここは部会で示す大枠になるかと思いますが、改めて意見を伺いたいと思います。</p>
松宮部会長	この4点は、出された意見ということ踏まえ、こういった形で部会の方向性や結論を提案していったらどうかというものでよろしいでしょうか。
政策企画係長	<p>はい、そうです。</p> <p>こちらは、これまでの部会でいただいた御意見などを取りまとめた内容となり、次回の全体会で第1部会の総括として部会長から話していただくことを予定しております。</p>
松宮部会長	御意見もなかなか難しいと思いますので、個別の内容を御確認いただいた後、またこちらに戻って御意見いただくこともできます。

	<p>少なくとも3番目の「部会を通して委員から出された意見や提案に対して、市は、前向きに取り組んでください。」と4番目の「冊子レイアウトを作成する際には、市民は読みやすいよう工夫してください。」は、当然の内容かと思います。</p> <p>そして、1点目と2点目は部会全体としてこれで良いかという部分になるかと思います。1点目は、今回審議したところの各項目について、こういう形で概ね方向性を了承できるということで良いかという判断になるかと思います。</p> <p>2点目は部会の内容に少し踏み込んだ内容だと思いますが、様々な問題だけでなく、尾張旭市の魅力や良いところなど強みを生かすような記述や計画の方向性をもっと出してはどうかということです。この部会での意見をもとに付け加えられたと思います。</p> <p>特にこの1点目と2点目は、部会のそもそもの一番重要な方向性においてどうかということについて御意見いただければと思います。御質問でも構いません。いかがでしょうか。</p>
森委員	<p>1点目と2点目はこの部会だけに言えることではなく、結局は全体に対する意見であるかと思います。</p>
企画課長	<p>そうですね。</p> <p>まず1点目につきましては、3つの部会共通の案として事務局案を提示しておりまして、この第1部会の調査審議範囲において、大きな部分で方向性が違っているところが無いということが、3つの部会で確認できることが大切なことかと思っております。</p> <p>2点目については、特に第1部会で言っていた意見の中では色濃く出されていた部分かと思います。他の部会でも同趣旨の御意見はございましたが、特に第1部会では発言の多かった部分だと思っています。</p>
松宮部会長	<p>本部会が1番目に第3回の部会を開催しているかと思います。他の部会でも同様に調整をしていくということによるしかったですか。</p>
政策企画係長	<p>はい。他の部会でも1点目につきましては、「主な取組」の項目建てや施策の項目建てについて、御意見があれば別の表現になるかと思いますが、そのような大きな修正について現在は御意見がないため、同じ文言で企画課から提案をさせていただくことを予定しております。</p>

松宮部会長	<p>基本目標の項目設定と抜けている部分がないかや、そもそもそのめざす理念がいけないということがなければ1点目については、この表現で良いと思います。この部会でもそこに関する議論は、出なかったかと思います。</p> <p>2点目について、私が印象に残っているのは第1回全体会で企画課から住みやすいまちや安心なまちなどあまりアピール部分が見つからないけれども、実は隠れた良さがあるのではないのかというところを追求していき、今あるところの良さを生かして進めたいと伺っていますので、それも含めた表現かと思います。</p> <p>懸念があるとしたら、良いところがあるという部分を強調しすぎると解決しなければならない課題が見えなくなってしまうといった点ですが、個々の施策などにはしっかりと課題や問題点が記載されており、その課題を解決するという構成になっていると思うので良いかと思います。</p> <p>皆さん、御意見などいかがでしょうか。</p>
	(意見なし)
松宮部会長	<p>ありがとうございました。それでは、「部会総括」の部分については終了します。審議会を進める中でこの部分に気になるところがでてきましたら御発言をお願いします。</p>
松宮部会長	<p>それでは、次に皆様の御意見を掲載しております<sup>別紙</sup>に移りたいと思います。まず初めに、1の「基本構想(素案)について」現在の案では、2つの意見がございますが、ここについて、御発言があれば、お願いしたいと思います。</p>
森委員	<p>2つ目の「子育てに関して、森林公園等の環境を生かすなど、行政単独ではなく何かと絡めた魅力を出していくことを検討してはどうか。」ですけど、「何と」絡めたものか具体例はありますか。</p>
政策企画係長	<p>第2回の部会でいただいた御意見で、加藤委員から「子育てしやすいまちである」という話をいただいて、その後、松宮部会長から総括をいただくような形で子育てに関して保育園といったところだけでなく森林公園等の資源を活かした事業を検討していくと良いとお話いただきました。</p> <p>この場では、具体的なものとしては「森林公園」という言葉しか出ておりません。</p>
松宮部会長	<p>趣旨としては、例えば環境面、施設面や森林公園で活動されている団体と協働とかそういう意味です。行政だけで</p>

	はなく市民等と協働していくということだったかと思いません。
企画部長	会議当日のメモを見させていただくと、森林公園という尾張旭市には特徴的な施設がある中で、その施設の充実、いわゆる特定の公園の環境や何かのイベントではなく、森林公園自体を色々と充実させることで市の子育て全体が魅力あるものになるのではないかということを検討してはどうかといったニュアンスであったと思います。このため、森林公園自体を上手に連携するといったニュアンスだったかと思いません。
森委員	そういったものであれば、2つ目を「子育てに関して行政単独ではなく森林公園等の環境を活かすなど、何かと絡めた魅力を出していくことを検討してはどうか」としてはどうでしょうか。尾張旭市の大きな魅力は「森林公園」だと思います。
政策企画係長	ありがとうございます。いただいた御意見のとおり、分かりやすい表現に変更させていただきます。
松宮部会長	基本構想の部分で他に御意見はありますか。
	(意見なし)
松宮部会長	それでは、続いて2の「基本目標及び施策別指針について」、御発言を頂戴したいと思います。
松宮部会長	調査審議の前に確認です。 本日の出た意見をそのまま全体会に出すのではなく、意見をもとに事務局の方で修正を加えていただくことを考えております。修正を検討する上での意見のまとめとなりますので、この意見がそのまま計画に入るというものではありません。
政策企画係長	計画書に反映させづらい御意見も中にはありますので、そこについては、計画の中というよりは、個別計画や様々な具体的な取組の中で参考とさせていただく部分が多いかと思えます。 部会から全体会への提出に関しては、そこも含めた上で計画書の方に反映させるかどうかは企画課で考えなければならぬところなのですが、こういった意見が出ていたということは全体会の方に挙げて良いのではないかと考えていますが、いかかでしょうか。
松宮部会長	こういう意見が出ていたと意見自体は出していただいて取捨選択していただいて構いません。 その上で個別ではなく全体の話なのですが、「すでにこ

	<p>のようなことをやっています」や「個別計画でうたわられています」などについては、全体会の際までに分かっている場合は、事務局でチェックをしていただきたいと思います。</p> <p>このような意見については、すでにこのような事業をやっている、又は個別計画でうたっているとした上で、この総合計画にどのように反映させるといった見通しがあると良いと思います。</p>
松宮部会長	<p>生成A Iやジェネリック医薬品等、今後何年かで変わる余地のあるものの記載は慎重に検討いただければと思います。</p> <p>この意見自体が当然、記載する必要がないというわけではありませんが、恐らく生成A Iは規制がかかる可能性があります。すでに教育機関では規制がかかっています。逆に導入しようとするところも増えていくはずで。</p> <p>また、ジェネリック医薬品も今後、変わっていく可能性があるため、慎重に御検討いただきたいと思います。</p>
森委員	<p>施策2-3の2つ目にヤングケアラーのことがありますが、去年の7月頃にこどもの頃から母親から虐待を受けてきた30代の方が、母親を殺してしまったという事件がありました。小さい頃の虐待がずっと尾を引き、30代になっても仕事に就けず生活保護のみで生活を送っていたと報道で知りました。非常に悲惨な結果となってしまいました。これは、ほんの一部の話だと思いますが、こういった部分について非常に心配しています。こどもたちが相談できるのは、スクールソーシャルワーカーや担任の先生になると思う。これらのこどもたちの声を見逃してはいけないと非常に強く思います。</p> <p>計画上、ヤングケアラーという言葉がたくさん使うのは難しいかもしれませんが、なんとかそれを防げるような工夫を計画の中で触れていただきたいと思います。</p> <p>それから同じ施策の3つ目の「児童クラブや学童について、費用負担の差を無くしてほしい」について、共働き世帯だと非常に大きい負担になると聞きます。尾張旭市だけの問題でなく、社会全体の問題ですけれども、やはりこの辺りの福祉の充実はとても大切なことかなと思っています。</p>
企画課長	<p>まず、1点目のヤングケアラーについては、最近こうした言葉が出てくるようになりました。子育てやこども自身の悩みをどのように市としてサポートしていくことができ</p>

	<p>るかといった点では、相談体制を充実させていくことが大事なところかと思っています。</p> <p>最近の市の取組を紹介させていただきますと、組織の中で子育て相談課という、子育て・こども自身の相談を受けるような組織を設置しました。</p> <p>学校で先生に相談することや、親や近所の住民、友達等に相談すること以外で、行政に相談するといった場合は、行政機関の窓口の中でも相談できる場所はたくさんあるのですが、子育て相談課のように名前に“相談”と入っている部署を設置するという事は大事なところかと思っています。</p> <p>市の中に教育委員会ですとか、青少年の健全育成や非行防止などを所管している少年センターがありますが、相談窓口を1つに集約するのではなく、色々な窓口があった方がよいのではないかといった意見が庁内でも出ています。</p> <p>困っているこどもやその家族にとって、小さなことでも気付いた時に「ここで相談できる」といった窓口が複数あり、その窓口が連携を取りながら適切などころへつないでいけるような相談体制を作っていきたいと思っています。</p> <p>もう1点について、児童クラブ・学童クラブについても御意見をいただきました。</p> <p>現在は9つの小学校区ごとに設置している公設の児童クラブや民間の学童クラブがあります。地域・校区によって施設の設置状況が異なる部分がありますので、全市的にバランスをしっかりと取っていけるようにと現在担当課で取り組んでいると聞いています。</p>
<p>政策企画係長</p>	<p>「児童クラブや学童について」と御発言いただいたかと思えます。計画書の表現に合わせたいと思えますので、計画書内での「民間学童クラブ」という言葉に統一させていただきます。</p> <p>費用負担に関しましては、民間学童クラブは施設によってサービスの内容が異なりますので、その辺りを考えながら今後どのようにしていくのかの検討が必要かと思っております。</p>
<p>松宮部会長</p>	<p>すごく重要な提案だと思います。</p> <p>はじめに御意見のあったのは施策2-3が森委員からお話の合ったヤングケアラーの部分かと思えます。相談体制については、環境整備の部分に文言として出ていないと思えますので、可能であれば加えていただくと、今後充実さ</p>

	<p>せていく方針と示すことができると思います。</p> <p>児童クラブと民間学童クラブの費用負担の話は経済的な部分もありますし、サービスの内容の部分もあります。言葉については統一をしていただければと思います。</p> <p>全体として「相談」の部分に力を入れているのであれば、施策2-2などにも多角的な相談体制や連携についての文言を付け加えていただくと良いかと思います。</p>
企画課長	<p>施策2-2の「主な取組」の1つ目「子育て不安の解消」に子育て支援センターやファミリーサポートセンター、一時預かりなど、子育て相談や情報交換などの表現もあります。こちらの部分は親側の相談を明確に記載しています。しかし、こども自身の悩みといったところが若干読み取りづらいのかと思いましたので、文言の追加を検討したいと思います。</p> <p>今の御意見につきましては、施策2-3に追加をさせていただくという整理をしてもよろしいでしょうか。</p>
松宮部会長	はい、お願いします。
星野委員	<p>まず、(1)の施策1-1の3つ目はまさに記載のとおりですが、現在団体の会員募集をかけていますが、なかなか人材が集まらない状況となっています。健康に対する各種取組等受け皿はできているが、人が集まらないことが課題となっています。</p> <p>それから、施策1-5の2つ目に「向こう三軒両隣の家族構成などから把握できると良い。」とあります。これが理想ですが、現在は個人情報の問題があるため、非常に難しいと思います。</p> <p>昔は、御近所で訃報があると回覧板で回ってきたが、最近では近所の方がどなたかもわからない。近所の方とも以前はよく話していましたが、最近では、家族構成などの個人情報等の具体的な話は出てこないため、この辺もどのようにしたらいいのかなと悩んでいます。</p>
企画課長	<p>今、2つの御意見をいただきました。</p> <p>1つ目の御意見に関しましては、新しいなり手が見つかりづらいということでした。色々な市民の活動が、なり手不足や後継者不足等に悩んでいるという意見は、庁内の複数の会議で話題になっています。</p> <p>星野委員がおっしゃった健康づくり団体に関する人材もまさにそのとおりかと思っています。</p> <p>星野委員は、いつも健康課と活動されていると思います</p>



	<p>が、尾張旭市は健康都市ということで尾張旭市がめざす姿として健康都市宣言をしてまちづくりを進めています。来年で宣言してから20周年となります。20年ほど前から、尾張旭市では、星野委員をはじめとした「健康づくり」を担う人材育成を市のみで進めるのではなく、地域の方と一緒に進めてきました。例えば、笑いと健康や筋トレ体操等、具体的な取組を開始してからかなりの年月が経ってきました。この20周年というところを表に出しながらこれまで関心がなかった方々へのPR等をしてはどうかという内容を担当課の方では考えていると聞いております。</p> <p>筋トレ体操の普及や人材育成を進めるためには、やはり「楽しそう」や「やってみたい」と思えるようなことを感じ、一步を踏み出してもらおうということが大切だと思います。仲間になりたいけれども、なるにあたって役目があるかもしれないなどといった不安があり、そのような部分を乗り越えてもらって、まず活動のきっかけ作りをしてもらうという中では、「楽しさ」という視点が重要になってくると思います。「健康づくり」自体が、実は楽しいことなのだというところにつながっていくようなことを市が発信できて、繰り返しになりますが、関心の無かった人に気に留めてもらえるような取組が大事だと思います。</p>
<p>星野委員</p>	<p>参加した方は、みんな喜んで帰られます。最初のうちは少し気になることもありますが、続けていくうちに良くなったとか楽しいと言ってもらえます。</p> <p>健康づくり推進員回には、今の時点で3名ほど入っただけそうなのですが、その方々も私と同年齢くらいです。ぜひとも若い方にも御参加をいただきたいと考えております。年齢の制限はございませんと話していますが、中々そこに至るまでが難しく悩んでいます。</p>
<p>企画課長</p>	<p>2点目にいただきましたプライバシーに関しては、お互いに個人情報関係があって顔の見えない関係となってきた中では、人との繋がりを大切にしていくような取組が求められています。「まちづくりの基本方針」の中でも、「人とのつながり」を大切にする」とか、先ほどの話に戻りますと「暮らしやすさ」に「楽しさ」を加えます」といったことを「まちづくりの基本方針」の中に入れていきますので、両視点で言っていたことが全ての計画の分野において本質的に現在足りてない部分だと感じて</p>

	います。
森委員	<p>(5)施策1-5の2つ目については、「向こう三軒両隣の方を知ることから始めましょう」という意味合いで捉えていただければもう少し柔らかくなるのかなと思います。</p> <p>先ほどの話にもありましたようにプライバシーの部分に立ち入ることはかなり難しいと思いますので、何かをきっかけに、話ができるようになると良いという意味合いです。</p>
企画課長	家族構成等具体的なことに踏み込まずに、向こう三軒両隣を知ることから始めていけると良いと修正します。
松宮部会長	<p>星野委員の意見に追加して、今後の方向性としてあっても良いのかと思ったこととして、若い世代は割と自治体の活動に参加するなど、すでに地域活動に参加しているのではないかなと思います。</p> <p>というのは、今年度から高校のカリキュラムが「公民」から「公共」に変わり、高校生からどんどん地域に参加していきましょうという授業が必須であり、地元の旭野高校でも活動をされているのではないかと思います。</p> <p>愛知県だと新城市の若者議会などが教科書にも取り上げられていて、若い世代からもっと地域の活動に目を向けていく、実際参加していくことを18歳成人に絡めています。そういった動きがありますので、それに連動するように、若者の参加促進を計画内に入れられると趣旨としては良いのではないのでしょうか。高校生と同じように、中学生のカリキュラムも変わっているのではないのかなと思います。</p>
企画課長	松宮部会長に御指摘いただきました内容、星野委員の御発言について、別紙の3ページの「その他」に記載をさせていただきますと思っています。
政策企画係長	色々な分野をまたがる話かと思いますが、部会のまとめとしては、最後の「その他」として進めさせていただいてよろしいでしょうか。
松宮部会長	はい、ありがとうございます。
松宮部会長	他にはいかがでしょうか。
星野委員	施策1-3の2つ目について、生きがいというものはその人、個人が個々の中で決めるものなので、外部（行政）がどのように関わっていくことを想定しているのでしょうか。
政策企画係長	「生きがいづくり」は、星野委員がおっしゃったとおり

	<p>個人の価値観による部分があると思います。ただし、例えば「少しご飯を食べに行きたい」や「少し皆様と一緒に活動をしたい」といった際に、生きがいというものが生まれてくるのではないかと思います。そこで、市としては「主な取組」の中にも書いてあるのですが、外出のしやすさやこのようなボランティアがあるという情報発信をしながら皆さまが生きがいを見つけるためのきっかけづくりをさせていただければと考え、計画の中に含んでいます。</p>
松宮部会長	<p>すごく重要な点で、市の施策としても直接「こういう生きがいを持ってほしい」ということは当然言えませんが、免許返納等により買い物の移動ができなくなってしまった際に、以前星野委員から御発言がありました市営バスなどの移動支援を間接的ではありますが整備して生きがいづくりに関わる制度になると思うので、この部分は強調して出していくと良いと思います。</p> <p>単に移動できれば良いではなく、実は生活全般が生きがいに関連しているという趣旨で計画に記載していただければすごく明確になるかなと思います。</p>
松宮部会長	<p>先ほど御意見をいただきました人材育成は、保育や福祉以外の全てで必要となるテーマかと思います。人材育成についてはその他にも加えていただいても良いかと思います。</p>
政策企画係長	<p>人材育成の件につきましては、別紙3ページの(9)その他に追加して記載させていただきます。</p>
松宮部会長	<p>他にはいかかでしょうか。</p>
加藤委員	<p>皆様が発言した意見がすべて反映されていると思います。聞いていてやはりワクワクする項目ばかりなので、ぜひ様々な分野で市民の意見を取り上げて計画を作っていただきたいと思います。</p>
松宮部会長	<p>では、こういう形で進めていただければと思います。</p> <p>(9)「その他」の4つ目「これからも市民の意見を聞きながら街づくりを進めてほしい。」に関連すると思うのですが、総合計画の検討に際し実施したアンケートやヒアリングのほか、当部会を含む審議会で検討し、それら多くの御意見から修正されていったという部分も計画の中に強調して書いていただけるといいかなと思います。審議会についても流れのみの説明である、ただ計画を審議しただけのようになってしまいます。審議会では、かなり具体的な追加や修正等を加えていると思いますので、全体で書いていただけるといいかなと思います。</p>

	<p>それでは、先ほど申し上げたように部会の意見を反映させた別紙の意見・提案については、区切らせていただいて、全体を通してお気付きになった点、気になる点がありましたら、意見をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
	(意見なし)
松宮部会長	<p>本日欠席のフロルデリスゴメス委員の意見は、本日の内容を踏まえて郵送でいただくという形で反映させていただきたいと思います。</p> <p>それでは、現在の案に加え、本日いただきました御意見を踏まえ、第1部会のとりまとめ結果として調製していきたいと思います。</p> <p>なお、今後の細かな修正等については、私と企画課で調製させていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。</p>
	(異議なし)
松宮部会長	ありがとうございます。
松宮部会長	続きまして、次第の3、「その他」に移りたいと思います。企画課より、説明をお願いします。
政策企画係長	(資料9 財政状況についてに基づき、(1)財政状況について説明、資料10 計画の構成と体系図、資料11 重点パッケージ(素案)についてに基づき、(2)重点パッケージについて説明)
政策企画係長	<p>最後に、次回部会の御案内です。</p> <p>次回は、第3回全体会となり9月22日、金曜日、午前10時から市役所の3階の講堂2で開催いたしますので、皆様大変お忙しい中、恐縮ですがよろしくをお願いします。</p> <p>企画課からは以上でございます。</p>
松宮部会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>重点パッケージについては、本日説明がありましたので、それぞれ御確認いただき、次回の全体会で御意見があれば伺うこととしたいと思います。</p> <p>その他の説明に対し、委員の皆様から御質問等がございますか。</p>
	(意見なし)
松宮部会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>その他、委員の皆様から何かございますか。</p>
	(意見なし)
松宮部会長	企画課からは何かございますか。
企画部長	皆様、本日は、長時間に渡り御審議いただき、誠にあり

	<p>がとうございました。また、本日で部会が最後となります。各回では、皆様から大変参考となる御意見をいただきましたので、今後、計画に反映していくのはもちろんのこと、各課等が実施している事業に対しても、皆様の御意見を反映していけるよう庁内に周知を図ってまいります。</p> <p>まだまだ9月、10月と全体会の予定がございますので、引き続きどうぞよろしく申し上げます。</p> <p>以上でございます。</p>
松宮部会長	<p>以上をもちまして、第3回第1部会の日程を全て終了いたしました。御協力ありがとうございました。</p>